

# 宿泊施設利用規約

本規約は、お客様に当施設を安全かつ快適にご利用いただくための条件を定めるものです。ご予約およびご利用にあたっては、本規約への同意を前提といたします。

## 第1条(適用範囲)

- 本規約は、当施設が提供する宿泊サービスおよび付随するすべてのサービスに適用されます。
- 本規約に定めのない事項については、法令または一般的な慣習に従うものとします。

## 第2条(予約およびチェックイン)

- 宿泊予約は、当施設が定める方法により受け付けます。
- 予約時に虚偽の情報を提供する行為は禁止します。
- チェックイン時に本人確認書類の提示をお願いする場合があります。
- チェックイン予定時刻を過ぎる場合は、事前にご連絡ください。連絡がない場合は予約をキャンセルすることがあります。

## 第3条(チェックアウト)

- チェックアウトは当施設が定める時間までに行ってください。
- チェックアウト時間を超過した場合、追加料金を請求することがあります。

## 第4条(宿泊料金および支払い)

- 宿泊料金および付帯サービス料金は、チェックイン時またはチェックアウト時にお支払いください。
- キャンセル料は当施設が定めるキャンセルポリシーに基づきます。
- 支払い方法は当施設が指定する手段に限ります。

## 第5条(禁止事項)

お客様は、以下の行為を行ってはなりません。

1. 騒音・大声・暴力行為等、他のお客様の迷惑となる行為
  2. 館内禁煙エリアでの喫煙
  3. 火気・危険物の持込
  4. 設備・備品の破損、持ち帰り
  5. 反社会的勢力の利用
  6. 動物の持込(補助犬を除く)
  7. 法令または公序良俗に反する行為
- 

## 第6条(カスタマーハラスメントの禁止)

1. お客様は、従業員または関係者に対し以下の行為を行ってはなりません。
    - 暴言、侮辱、威圧的態度、脅迫
    - 過度なクレーム、不当な要求、補償の強要
    - 長時間の拘束行為(過剰な電話・対面要求等)
    - SNS・口コミ等における事実無根の書込みによる不当要求
    - 人格否定・プライバシー侵害行為
  2. カスハラが認められる場合、当施設は注意・サービス提供の中止・宿泊拒否・退去命令・警察通報など適切な措置を講じます。
  3. カスハラにより当施設が損害を受けた場合、その損害を請求することがあります。
- 

## 第7条(施設・設備の破損・汚損等による損害賠償)

1. 故意または過失により施設等を破損・汚損・紛失させた場合、修理費・交換費・清掃費・休業損害等、実費相当の損害賠償を請求します。
  2. 事故・破損が発生した場合は速やかに報告してください。報告が遅れ損害が拡大した場合、その負担も行うものとします。
  3. 通常使用を逸脱する汚れ(嘔吐・血液・悪臭等)が発生した場合、特別清掃費やリネン交換費を請求することがあります。
  4. 同伴者による損害についても、予約者に責任が生じる場合があります。
- 

## 第8条(個人情報情報の取扱い)

1. 当施設は、宿泊者情報を予約管理・本人確認・安全確保および法令遵守の目的で取得・利用します。

2. 個人情報適切に管理し、法令で定める場合を除き、第三者に提供しません。
- 

## 第 9 条(未成年者の宿泊)

1. 未成年者のみで宿泊する場合、保護者の同意書を必要とします。
  2. 未就学児・児童の宿泊に関する制限を設ける場合があります。
- 

## 第 10 条(迷惑行為・騒音対策)

1. 22 時以降の大声・音楽・テレビ等の騒音行為は禁止します。
  2. 迷惑行為が確認された場合、改善を求め、従わない場合は退去を求めることがあります。
- 

## 第 11 条(持込物・遺失物)

1. 貴重品はお客様自身で管理してください。当施設は紛失・盗難等の責任を負いません。
  2. 遺失物は一定期間保管した後処分します。
  3. 生鮮品・衛生品は即日破棄する場合があります。
- 

## 第 12 条(ペット等の扱い)

1. ペットの同伴は原則禁止します。
  2. ただし、身体障害者補助犬法に定める補助犬は受け入れ対象とします。
- 

## 第 13 条(インターネット利用)

1. 無線 LAN 提供時、その通信品質・安全性を保証するものではありません。
  2. 違法行為(著作権侵害等)は固く禁止します。
-

## 第 14 条(天候・災害等による利用制限・キャンセル)

1. 天災・事故・感染症拡大・公共交通機関の運休・行政指導・その他不可抗力により、安全な営業が困難と判断した場合、予約取消し・営業停止・利用制限等の措置を行います。
2. 当施設都合で宿泊できない場合、当施設のキャンセルポリシーに基づき返金または振替を行います。
3. 不可抗力による営業停止等で発生した損害(交通費・慰謝料等)について、当施設は責任を負いません。
4. 天候不良等によりお客様が宿泊をキャンセルする場合は、キャンセルポリシーが適用されます。ただし明らかな宿泊不可能状況の場合は柔軟に対応します。
5. 災害時は当施設の指示に従ってください。

## 第 15 条(反社会的勢力の排除)

1. 反社会的勢力の宿泊・利用を禁止します。
2. 該当すると判明した場合は、直ちに契約を解除し退去を求めます。

## 第 16 条(駐車場・外部施設の利用)

1. 駐車場での事故・盗難等について当施設は責任を負いません。
2. 提携施設利用におけるトラブルも同様とします。

## 第 17 条(規約変更)

社会情勢の変化・法令改正等により必要と判断した場合、本規約を変更することがあります。変更後の規約は、当施設公式サイト等への掲示をもって効力を生じます。

## 附則

本規約は 2025 年 12 月 1 日より施行します。